

召会において正しい一つ思いを実行する

聖書：ローマ 15:5-6. I コリント 1:10. ピリピ 1:27. エレミヤ 32:39

- I. わたしたちは一つ思いの中にあろうとするなら、一つ霊の中におり、一つ魂を持つことを学ばなければなりません——ピリピ 1:27：**
- A. わたしたちは霊に戻り、それから一つ霊をもってわたしたちの魂の中へと入る必要があります。それはわたしたちが一つ思いとなるためです—— 27 節. 2:2, 5. 4:2。
 - B. キリストを経験する秘訣は、からだの生活の中で同じ魂となり、キリスト・イエスのことを真に顧慮することです—— 1:27. 2:21：
 - 1. わたしたちはからだの中で、からだのためにキリストを完全な程度にまで経験しようとするなら、同じ魂となる必要があります—— 2, 19-20 節。
 - 2. テモテはパウロと同じ魂であったので、からだの中でキリストを極みまで経験する立場にありました—— I コリント 4:16-17. 16:10。
- II. 一つ思いを実行するために、わたしたちは「同じ思いの中で、また同じ意見の中で調和され」るべきです—— 1:10：**
- A. 召会生活において、わたしたちが一つ思いを実現することを妨げる問題は、わたしたちの意見です——マタイ 16:22-25. ピリピ 2:2. 4:2。
 - B. 主の働きにおいて、召会生活において、霊の命において、最大の破壊する要因はわたしたちの意見です—— I コリント 1:10-13 前半。
 - C. わたしたちが主の御前で用いられるかどうかは、わたしたちの意見と大いに関係があります—— 7:25, 40。
 - D. コリントの信者たちは修復されて、完全に共に結合される必要がありました。それは彼らが調和の中にあり、同じ思いと同じ意見を持って同じ事、すなわち、キリストと彼の十字架を語るためでした—— 1:10, 17-19, 22-24. 2:2。
- III. わたしたちが召会生活において正しい一つ思いを持つようとするなら、同じ思いであり、同じ事、すなわち、一つの事を思う必要があります——ローマ 12:16. 15:5. ピリピ 2:2. 4:2：**
- A. 全聖書は一つの口であり、同じ事を語っています——ヘブル 1:1-2 前半。
 - B. 召会生活において、わたしたちはみな語る事柄においてキリストをわたしたちのパーソンとする必要があります——マタイ 12:34-37. エペソ 3:17 前半. ヨハネ 7:16-18. 8:28, 38 前半. 12:49-50. 14:10。
 - C. わたしたちはみなキリストをわたしたちのパーソン、またわたしたちの命とするなら、自然に同じ事を語るようになります——エペソ 3:17 前半. コロサイ 3:4. I コリント 1:10。
 - D. 「一つ思いをもって」と「一つの口で」（ローマ 15:6）が意味するのは、わ

わたしたちは数が多く、みな語りますが、みな「同じ事を語」ということ
です——I コリント 1:10 :

1. 召会は一人の新しい人であり、唯一のパーソン、すなわち、キリストを
持っています。このパーソンがわたしたちの語りかけを支配します。こ
ういうわけで、彼が語ることは何であれ、確かに「同じ事」なのです。
2. わたしたちは語ろうとするとき、一つの基本的な問題を解決する必要が
あります。この語る事柄において、わたしがパーソンでしょうか、それ
ともキリストがパーソンでしょうか？
3. わたしたちが語りかけにおいて自分自身をパーソンとしないで、キリス
トをパーソンとするなら、一つの口があり、すべての人は同じ事を語り
ます。

E. 一つ思いであることは、わたしたちの全存在において一であることです。
このことの結果、わたしたちは外側の語りかけにおいても一となります
——ローマ 15:5-6 :

1. 一つの思いと一つの口を持つことは、わたしたちが唯一のかしら、すな
わち、キリストを持っていることを意味します。かしらだけが思いと口
を持っているので、わたしたちはキリストの思いをもって思い、かしら
の口をもって語るべきです——コロサイ 1:18 前半、ピリピ 2:2, 5, 4:2。
2. わたしたちは一つ思いであるときはいつでも、同じ事を語ります。すな
わち、わたしたちは一つの口で語ります。
3. 一つ思いと一つの口をもつ唯一の道は、キリストに地位を与えて、わた
したちの心の中で、またわたしたちの口の中ですべてとなっていていただき、
それによって神が栄光を現すことです——エペソ 3:17 前半, 21。

**IV. わたしたちが一つ思いになろうとするなら、一つの心と一つの道を持つ必要
があります——エレミヤ 32:39 :**

- A. 信者たちが分裂しているのは、彼らがキリスト以外の多くの異なる道を取
るからです——ヨハネ 14:6. I コリント 1:30。
- B. わたしたち神の選びの民はみな一つの心を持って、神を愛し、神を追い求
め、神を生き、神で構成されて、彼の表現となるべきです。また一つの道、
すなわち内なる命の法則と、その神聖な能力としての三一の神ご自身を持
つべきです——マルコ 12:30. エレミヤ 31:33-34. ヨハネ 14:6 前半。
- C. この一つの心と一つの道が、一つ思いです——使徒 1:14. 2:46. ローマ 15:6。
- D. キリスト以外のものに対する持ち、キリスト以外の道を持った結果は分裂
です。

**V. 一つ思いとなるために、わたしたちは召会生活においてただ一つの「尺度」
を持つべきです——申 25:13-16 :**

- A. 異なる錘石と升を持つ不誠実な実行は、虚偽であり、必ずサタンからのもの

のです——ヨハネ 8:44。

- B. 霊的な適用において、ある事で他の人を罪定めしながら、同じ事で自分自身を義とすることは、わたしたちが異なる錘石と升、すなわち、異なる尺度を持っていることを示します。一つの尺度は他の人を測るためであり、異なる尺度は自分自身を測るためです。
- C. 神の家、召会の中で（I テモテ 3:15）、ただ一つの尺度が用いられてすべての人を量るべきです。
- D. 異なる尺度を持つ実行は、不一致の原因です。わたしたちは一つ思いを保つのではなく、不一致を持ちます。
- E. わたしたちはみな主からあわれみを受けて、もはや異なる尺度ではなく、わたしたちの神のようにすべての人に対して同じ尺度を持つ必要があります。
- F. わたしたちがただ一つの尺度を持つなら、召会の中で一を保ち、真の一つ思いを持ちます——エペソ 4:1-3. マタイ 7:1-5。
- G. わたしたちがただ一つの「尺度」を持つなら、神のように公平で、公正で、義となり、召会の中で一と一つ思いを保ちます。

VI. 主の最新の行動のために、すべての召会は一つ思いとなる必要があります
——ヨシュア 1:16-18. 6:1-16 :

- A. わたしたちはみな同じ事を語り、同じラッパを吹き、同じ事を教えるべきです——I コリント 4:17. 7:17. 16:1. 使徒 2:42. ローマ 16:17. I テモテ 1:4-5. 6:3。
- B. すべての召会はまた実行において同じであるべきです。もし諸召会が実行において同じでないなら、このことは一つ思いを破壊します——I コリント 11:16。
- C. 主の回復において、特に主の最新の行動において、わたしたちは見なければなりません、今日の極めて重要な必要は一つ思いを回復することです——使徒 1:14。